

Indonesia Weekly

2018年11月12日



(対象期間：2018/11/5～11/9)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2018年11月9日)



【株式市場】

週初は外国人投資家からの資金流入を背景に底堅く推移しました。その後は米国の中間選挙後に米国株が上昇したことから再度買われましたが、週末に利益確定売りの動きが見られたことから調整し、週間では下落となりました。セクター別では貿易・サービス・投資、建設・不動産などが上昇した一方で、消費財、農業などが下落しました。

2018/11/2	2018/11/9	変化率
5,906.29	5,874.15	-0.54%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年11月9日)



【債券市場】

週初は横ばいとなりましたが、火曜日に行われた国債入札の需要が堅調となったことから買いが優勢となりました。その後もルピア高傾向が好感されたことや外国人投資家からの債券市場への資金流入を背景に10年国債利回りは低下（価格は上昇）し、週末まで堅調となりました。

2018/11/2	2018/11/9	変化幅
8.340	8.144	-0.196

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年11月9日)



【為替市場】

週初は横ばいとなりましたが、その後は株式・債券市場で外国人投資家からの資金流入が見られたことを背景に上昇しました。週後半に入っても10月の外貨準備高が前月から増加したことを受けて上昇し、週末まで堅調に推移しました。ルピアは対米ドル、対円とも上昇しました。

2018/11/2	2018/11/9	変化率
0.7582	0.7759	+2.33%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号ノ加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャルとは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ